

【学ぶ】 施策の柱 8

①予算事業名	小学校運営事業	予算科目	10-2-1-2	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	幼児・小中高等学校教育の充実		
②担当部課名	教育課	事業実施 (予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	小中学校教育の充実 施策の柱8-2		
③事業内容	小学校の定期健康診査の実施に伴う委託料、その他学校三師(医師・歯科医・薬剤師)の学校への助言等に係る報償費の支払いを行う学校三師へは委嘱状を交付し行っている						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫	35,000	35,000	35,000		
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	9,877,000	8,677,000	10,080,000		
	計(a~d)	9,912,000	8,712,000	10,115,000	0	0	
	特定財源名	(a)または(b)の名称	へき地児童生徒援助費等補助金		(c)の名称		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	定期健康診査の実施、その他学校三師(医師・歯科医・薬剤師)の学校への助言等について、学校から執務記録簿等を提出してもらい、双方へ実施についての内容確認を行い支払う流れとなっている 学校の未受診者への対応についての把握					
	平成31年度	定期健康診査の実施、その他学校三師(医師・歯科医・薬剤師)の学校への助言等について、学校から執務記録簿等を提出してもらい、双方へ実施についての内容確認を行い支払う流れとなっている 学校の未受診者への対応についての把握					
	平成32年度	定期健康診査の実施、その他学校三師(医師・歯科医・薬剤師)の学校への助言等について、学校から執務記録簿等を提出してもらい、双方へ実施についての内容確認を行い支払う流れとなっている 学校の未受診者への対応についての把握					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	児童の定期健康診査の受診率	目標	(/)	(100%)	(100%)	(100%)	()
		実績					
		目標	(/)	()	()	()	()
		実績					
事業 成果 効果							
⑧写真及び図面							